



【浦河小学校の教育目標】

「自ら学び心豊かに 自分の夢や

希望の実現に励む子の育成」

「かしこい子」「心ゆたかな子」「たくましい子」

発行：令和 3年2月19日

ひやり・はつとが事故を呼ぶ

しっかり備えて、交通事故(事故)を未然に防ごう

少しずつ日が長くなり春の気配を感じるようになると、気持ちもウキウキになり緩みがちになります。子どもたちだけでなく、道路を行き交う車もなんとなく、スピードを出しがちになってきます。ドライバーにとっても春は気持ちが緩む季節です。

学校の前で子どもたちを迎えていると、「ヒヤッ」とする場面を目にすることがあります。今日は、横断歩道のある信号機が黄色から赤に変わる直前に車がスピードを上げて通過していきました。横断歩道の直前で黄色になり止まることができなかったのだと思います。

ほとんどの子どもたちは、歩行者用の信号機が青になっても左右を確認して渡りますが、急いでいる時などには青になると同時によく確認しないで走って渡る子もいます。車は止まってくれるものと過信して、確認するのをおろそかになっているのだと思います。

ちょっとずれていたら(距離や時間)、とんでもない大事故になっていた。という経験をしたことがある人はたくさんいると思います。そんな「ひやり」としたり「はつと」した経験は、誰でも一度や二度は経験したことがあるものです。しかし、その時は幸いにも事故にはなりません。「俺は神ってる」、「持ってるやつだ」なんて、たまたま運が良かっただけなのに、勘違いしてる人って回りにいませんか? そんな人は、いつか必ず大きな事故や災難に遭ってしまいます。果たして事故になったら運が悪くて、事故にならなかつたら運が良いのでしょうか。もし、「ひやり」、「はつと」した経験をすることによって、その後今まで以上に注意して生活すれば、事故を避けることができたのではないのでしょうか。

また、多くの事故は、急いだり慌てたりしている時に起きます。もう少し時間に余裕を持っていれば避けられた事故も多くあります。誰だって事故に遭いたくないし、起こしたくありません。そのためには、これまでの自分の行動を見直し、細心の注意を払って生活することが大切です。特に登下校時は時間に余裕を持ち、急いで道路を渡ったり遊びながら通行するのは絶対に止めましょう。

世の中から交通事故(事故)がなくなり、みんなが幸せに暮らせるようになるといいですね。



B☆Bといっしょに 5年生

アンパンマンの正義「愛」「献身」「自己犠牲」

立場が変わっても国が変わっても「正しいこと」…「絶対正義」とは？

今更言うまでもありませんが、「アンパンマン」はドラえもんとならび、子ども達に愛され続けている不朽の作品です。

作者のやなせたかしさんがアンパンマンを創作する際の強い動機が、「正義とはなにか」ということだったそうです。



♪人はそれぞれ正義があって 争い合うのは仕方ないのかもしれない
だけどぼくの嫌いな彼も 彼なりの理由があると思うんだ♪
SEKAI NO OWARI 「Dragon Night」



人や国の「正義」は絶対的なものではなく、立場や環境によって変わり得る相対的なものだといえます。Aの「正義」がBにとっては「不正義」である場合があることは、歴史上にいくつも見られます。

やなせたかしさんは第二次世界大戦時、砲兵として中国に出兵していました。戦時中「正義」だと信じていたものが、戦後180度変わってしまった経験を待っています。そこで、「この世に『絶対的な正義』はないのだろうか」と考えました。

考えた末に出した結論は「逆転しない正義は、戦うことではなくて『愛』と『献身』。傷ついた人を癒し、飢えた人に一切れのパンをあげること」は、立場が変わっても国が変わっても「正しいこと」・・・「絶対正義」だということでした。また同時に、「ほんとうの正義というものは、けっしてかっこうのいいものではないし、そして、そのためにかならず自分も深く傷つくものです」とも語っています。

第一作のアンパンマンは今のアンパンマンとは違い、大人向けに描かれたものでした。顔があんパンなのではなく、あんパンを困っている子ども達に配る人だったのです。それが後に子ども向けに描き直され、今のアンパンマンになっていきます。

アンパンマンは完全無欠のヒーローではありません。お腹の空いた人には自分の顔をちぎって食べさせます。顔が半分なくなってしまうたりします。これは「自己犠牲」を表現しています。また顔が汚れたり濡れたりすれば力が出なくなり、途端にピンチに陥ることになります。宿敵のばいきんまんにアンパンチを食らわしますが、決して殺しません。これは「ばいきんまんにはばいきんまんなりの正義がある」ことを表現しているからです。

日本中の子ども達が食い入るように見るアンパンマンは、知らず知らずのうちに「正義」「愛」「献身」「自己犠牲」を教えてくれています。

子どもたちが登校して来る前に、歩道を除雪してくださる方たちがいらっしゃいます。子どもたちが登校するときいつも見守ってくれている方たちもいます。私たちの側にいるたくさんの方の素敵な「アンパンマン」に感謝です。